

平成31年4月19日

札幌市長

秋元 克広 様

円山町内会連合会

会長 三上 恒



円山小学校前横断歩道橋の取り扱いに関する要望書

中央区北1条西25丁目に設置されている円山小学校前横断歩道橋について、次の理由により撤去を要望いたします。

記

- (1) 当該歩道橋は、平成30年度まで円山小学校の通学路に含まれていたが、学校は、スクールゾーン実行委員会や地域からの要望を受け、平成31年度から当該歩道橋を通学路から除いている。このため、今後の利用者は、過去の調査結果から推定すると50人未満まで減少する見込みであること。
- (2) 当該歩道橋は設置から既に50年を経過し、老朽化とともに周辺環境も大きく変化している。直近(約30m)には歩車分離式信号機を備えた横断歩道が存在し、地域住民の多くがこちらを利用している状況から、既にこの地域での役割を果たし終えているものと考えられること。
- (3) 高齢者については、階段の上り降りが困難であり、当該歩道橋の利用者が極端に少ない状況であること。
- (4) 当該歩道橋が撤去された場合、円山小学校前を含めた周辺の景観や見通しが良くなることに加え、歩道の幅員が広がり、歩行者の空間確保と改善に繋がること。さらに、冬季間の歩道除雪がスムーズに行えること。

